2 正の数，負の数(2)

▶教科書 P.14～17

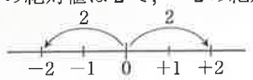
POINT» 正の数と負の数

例 ① 0より3大きい数は+3
② 0より4小さい数は−4

要点
・0より大きい数を正の数，0より小さい数を負の数という。正の数は正の符号＋（プラス），負の数は負の符号 − （マイナス）で表す。

» 数の大小

例 ① −4と−1の大小を不等号を使って表すと，
−4＜−1
② +2の絶対値は2で，−2の絶対値も2



要点
・㋮＜㋬，㋬＞㋮
・絶対値…数直線上で，原点からその点までの距離。0の絶対値は0。

1 正の数と負の数の表し方 教p.14 1 Q1

次の□にあてはまる符号または数をかきなさい。

0より大きい数は，符号 [+] を使って表し，0より小さい数は，符号 [−] を使って表す。0より3大きい数は [+3]，0より2小さい数は [−2] と表す。また，[0] は正の数でも負の数でもない。

2 正の数と負の数 教p.14 Q2

次の数を，正の符号，負の符号を使って表しなさい。

(1) 0より8小さい数

➡ 0より小さい数は負の符号(−)を使って表す。

−8

(2) 0より7.3大きい数

➡ 0より大きい数は正の符号(+)を使って表す。

+7.3

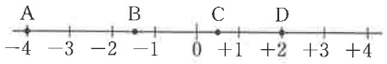
(3) 0より$\frac{3}{4}$小さい数

➡ 0より小さい数は負の符号(−)を使って表す。

$-\frac{3}{4}$

3 正の数と負の数 教p.15 Q3

下の数直線上の点A，B，C，Dが表す数をいいなさい。



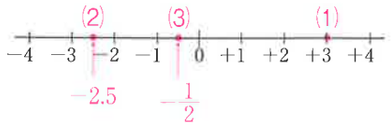
➡ B……数直線では，1と2の真ん中の点が1.5であるように，−1と−2の真ん中の点は−1.5になる。

A −4
B −1.5
C +0.5
D +2

4 正の数と負の数 教p.15 Q4

次の数を表す点を，下の数直線上に表しなさい。

(1) +3　(2) −2.5　(3) $-\frac{1}{2}$



➡ −2.5は−3と−2の間，$-\frac{1}{2}$は−1と0の間にある。

5 絶対値 教p.17 Q2

次の数の絶対値をいいなさい。

(1) −8　8
(2) +1.3　1.3
(3) $-\frac{1}{3}$　$\frac{1}{3}$
(4) 0　0

6 絶対値 教p.17 Q3

次の(1)，(2)の数をすべてかきなさい。

(1) 絶対値が7である数

➡ 原点からの距離が7である数は2つある。

+7と−7

(2) 絶対値が4より小さい整数

−3，−2，−1，0，1，2，3

気をつけよう！
・−4と4はふくまない。
・0を忘れないように注意する。

7 数の大小 教p.17 Q5

次の□にあてはまる不等号を書きなさい。

(1) +2 [＞] −4

➡ (正の数)＞(負の数)

(2) −3 [＞] −8

➡ 負の数は，絶対値が大きいほど小さい。

(3) −0.9 [＜] 0

➡ (負の数)＜0

(4) −2 [＜] $-\frac{1}{2}$

8 数の大小 教p.17 Q6

次の数の大小を，不等号を使って表しなさい。

(1) +3，−4，0

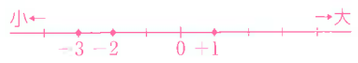
➡ 数直線上で，大きい数を表す点のほうが右にある。

−4＜0＜+3 (+3＞0＞−4)

気をつけよう！ +3＞−4＜0 とはしない。

(2) −2，+1，−3

➡



−3＜−2＜+1 (+1＞−2＞−3)

① 次の数の中から，あとの(1)～(4)にあてはまる数を選びなさい。

+4，$-\frac{1}{2}$，5，0，−6，−1.5

(1) 負の数

$-\frac{1}{2}$，−6，−1.5

(2) 自然数

+4，5

(3) 整数

+4，5，0，−6

(4) 絶対値がもっとも大きい数

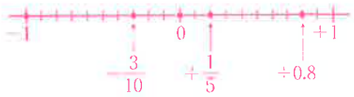
−6

② 次の5つの数について，あとの問いに答えなさい。

+0.8，−1，$-\frac{3}{10}$，$+\frac{1}{5}$，0

(1) 小さい順に書きなさい。

➡



−1，$-\frac{3}{10}$，0，$+\frac{1}{5}$，+0.8

(2) 絶対値が小さい順に書きなさい。

➡ 上の数直線で，0に近い数から順に書けばよい。

0，$+\frac{1}{5}$，$-\frac{3}{10}$，+0.8，−1

③ 次の数の大小を，不等号を使って表しなさい。

(1) −0.9，−0.09，−9

➡ 絶対値はそれぞれ，0.9，0.09，9。
負の数では，その絶対値が大きいものほど小さい。

−9＜−0.9＜−0.09

(2) $-\frac{1}{5}$，$+\frac{1}{2}$，$-\frac{1}{4}$

➡ ・(負の数)＜(正の数)
・$-\frac{1}{5}=-\frac{4}{20}$，$-\frac{1}{4}=-\frac{5}{20}$ だから，$-\frac{1}{4}<-\frac{1}{5}$

$-\frac{1}{4}<-\frac{1}{5}<+\frac{1}{2}$

意欲があれば挑戦しよう！ 問題 ▶p.28